

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年8月31日 (2017.8.31)

【公開番号】特開2016-194946(P2016-194946A)

【公開日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【年通号数】公開・登録公報2016-064

【出願番号】特願2016-135024(P2016-135024)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/00 (2012.01)

G 0 6 Q 30/06 (2012.01)

G 0 7 G 1/06 (2006.01)

G 0 7 G 1/14 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/00 3 1 0

G 0 6 Q 30/06

G 0 7 G 1/06 Z

G 0 7 G 1/14

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月20日 (2017.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

商品情報に関連付けて商品の保証書情報を記憶する保証書情報記憶手段と、
販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報を、消費者の会員コードに対応付けて
生成する電子レシート生成手段と、

生成された前記電子レシート情報に前記保証書情報に関連する前記商品情報が存在する
場合には、当該電子レシート情報に前記保証書情報記憶手段によって記憶された保証書情
報に関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、

前記会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前
記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシ
ート送信手段と、

を備えることを特徴とする電子レシートシステム。

【請求項 2】

前記保証書の存在を示す情報に対応した前記保証書情報を前記情報処理装置に送信する
保証書情報送信手段、

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の電子レシートシステム。

【請求項 3】

前記保証書情報の存在を示す情報は、文字で表示される情報である、
ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の電子レシートシステム。

【請求項 4】

前記保証書情は、販売された商品の保証期間を含む、
ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかーに記載の電子レシートシステム。

【請求項 5】

販売された商品の電子レシート情報に保証書情報に関連する商品情報が存在する場合に

は、当該電子レシート情報に当該商品情報に対応した保証書情報を関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、

消費者の会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシート送信手段と、

を備えることを特徴とする電子レシート管理サーバ。

【請求項 6】

前記保証書の存在を示す情報に対応する前記保証書情報を前記情報処理装置に送信する保証書情報送信手段、

をさらに備えることを特徴とする請求項 5 に記載の電子レシート管理サーバ。

【請求項 7】

前記保証書情報は、販売された商品の保証期間を含み、

前記保証書情報送信手段は、前記保証書情報が当該商品の保証期間内のものである場合に、前記保証書情報を前記情報処理装置に送信し、前記保証書情報が当該商品の保証期間内のものではない場合に、当該商品の保証期間ではないことを示す情報を前記情報処理装置に送信する、

請求項 6 に記載の電子レシート管理サーバ。

【請求項 8】

前記電子レシート送信手段は、前記電子レシート情報に前記保証書情報が関連付けられていない場合には、前記保証書の存在を示す情報を前記情報処理装置に送信しない、請求項 5 乃至 7 のいずれかに記載の電子レシート管理サーバ。

【請求項 9】

販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報と、前記電子レシート情報に関連付けられた、一または複数の前記商品の保証書の存在を示す情報を電子レシート管理サーバから受信する電子レシート受信手段と、

前記電子レシート受信手段により受信した前記電子レシート情報と前記商品の保証書の存在を示す情報を表示部に表示する電子レシート表示手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 10】

電子レシート管理サーバとしてのコンピュータを、

販売された商品の電子レシート情報に保証書情報に関連する商品情報が存在する場合には、当該電子レシート情報に当該商品情報に対応した保証書情報を関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、

消費者の会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシート送信手段と、

して機能させるためのプログラム。

【請求項 11】

情報処理装置としてのコンピュータを、

販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報と、前記電子レシート情報に関連付けられた、一または複数の前記商品の保証書の存在を示す情報を電子レシート管理サーバから受信する電子レシート受信手段と、

前記電子レシート受信手段により受信した前記電子レシート情報と前記商品の保証書の存在を示す情報を表示部に表示する電子レシート表示手段と、

して機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

実施形態の電子レシートシステムは、商品情報に関連付けて商品の保証書情報を記憶する保証書情報記憶手段と、販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報を、消費者の会員コードに対応付けて生成する電子レシート生成手段と、生成された前記電子レシート情報に前記保証書情報に関連する前記商品情報が存在する場合には、当該電子レシート情報に前記保証書情報記憶手段によって記憶された保証書情報を関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、前記会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシート送信手段と、を備える。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 8

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 8 】

実施形態の電子レシート管理サーバは、販売された商品の電子レシート情報に保証書情報に関連する商品情報が存在する場合には、当該電子レシート情報に当該商品情報に対応した保証書情報を関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、消費者の会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシート送信手段と、を備える。

【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 9

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 9 】

実施形態の情報処理装置は、販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報と、前記電子レシート情報に関連付けられた、一または複数の前記商品の保証書の存在を示す情報を電子レシート管理サーバから受信する電子レシート受信手段と、前記電子レシート受信手段により受信した前記電子レシート情報と前記商品の保証書の存在を示す情報を表示部に表示する電子レシート表示手段と、を備える。

【 手 続 補 正 5 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 0

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 0 】

実施形態のプログラムは、電子レシート管理サーバとしてのコンピュータを、販売された商品の電子レシート情報に保証書情報に関連する商品情報が存在する場合には、当該電子レシート情報に当該商品情報に対応した保証書情報を関連付けて記憶する電子レシート管理手段と、消費者の会員コードに対応付けられた情報処理装置に対し、前記電子レシート情報および前記電子レシート情報に関連付けられた保証書情報の存在を示す情報を送信する電子レシート送信手段と、して機能させる。

【 手 続 補 正 6 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 1

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 1 】

実施形態のプログラムは、情報処理装置としてのコンピュータを、販売された商品の商品情報を含む電子レシート情報と、前記電子レシート情報に関連付けられた、一または複数の前記商品の保証書の存在を示す情報を電子レシート管理サーバから受信する電子レシート受信手段と、前記電子レシート受信手段により受信した前記電子レシート情報と前記商品の保証書の存在を示す情報を表示部に表示する電子レシート表示手段と、して機能させる。